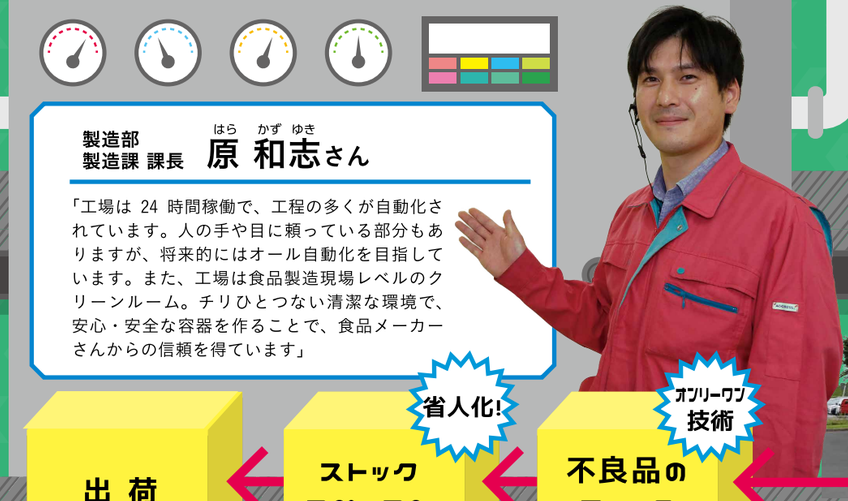
人材募集
recruitment

業界トップレベルの工場に潜入

世界的メーカーと取引し、快進撃を続ける
食品容器メーカー・サンプラスチックス株式会社。
今回は工場の全工程を徹底解剖!

製造ラインのコンセプトは「スイッチをひとつ入れたら、即完成」。



製造部
製造課 課長　原（はら） 和志（かずゆき）さん

「工場は 24 時間稼働で、工程の多くが自動化されています。人の手や目に頼っている部分もありますが、将来的にはオール自動化を目指しています。また、工場は食品製造現場レベルのクリーンルーム。チリひとつない清潔な環境で、安心・安全な容器を作ることで、食品メーカーさんからの信頼を得ています」

原料を調達 → よく混ぜる → ラベルをカット → カップ型に成型 → 不良品のチェック → ストックスペースへ → 出荷

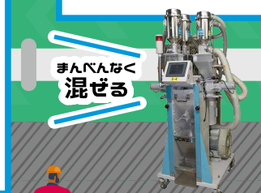
特許技術

オンリーワン技術

省人化!

容器の原料は合成樹脂。資材は他にラベル用のフィルムと段ボールなど

ベレット状の樹脂と着色剤を原料計に入れて撹拌し、樹脂に色をつける



印刷されたラベルをインラインでカットする特許技術「Roll to IML」により、他社の多層フィルムより1/3も薄い、20μmの単層フィルムを採用できる

カップ成形とラベル装着を同時に行う。樹脂を200℃で溶かし、金型付きの成型機に流し込む。原料投入から冷やし固められるまでわずか1.1秒という速さ

カメラ付きの製品検査機は自社開発。全数検査で不良品をはじき、データの蓄積や解析も行う。人の目でチェックする機械もある

容器を入れた段ボールをストックスペースへ運ぶのは、24 時間自動走行の無人フォークリフト

段ボール全体をビニールテープで巻き、食品メーカーに出荷。なお、夜間は無人フォークリフトが段ボールの荷さばきを行っている

ハーゲンダッツアイスクリーム、ヤクルトジョア、明治コーンソフトマーガリンなど、誰もが知る食品の容器を製造するサンプラスチックス株式会社。目指すは「100年続く企業」。「スマートファクトリー」をコンセプトに、自社開発機械を武器に挑戦を続け、業界トップをひた走るBtoB企業だ。

容器の製造工場は24時間稼働。ヨーグルト容器換算で1日200万個を製造している。実際に見学してみると、独自技術で作り上げた自社開発機械がフロアに結集していた。

「作っているのは食品容器。でも私たちが注力しているのは、容器を作るための機械なんです。自社製の機械を組み込めているから、他社が決して作ることができないラインを構築できている」と、製造部製造課課長の原和志さん。20マイクロメートルの極薄のフィルムにラベルを印刷し、1枚ずつカットする「Roll to IML」は同社の特許技術。他社では、印刷されたラベルのカットは外注されているが、同社は製造工程をライン上に集約することで、製造の時間とコストの大幅な削減に成功している。また、カメラ付きの製品検査機もソフトも自社製。同社がオリジナルシステムにこだわるのは、品質力と生産性を極限まで追求しているからだ。

省力・省人化を徹底的に進める一方で、機械設備と人材への投資は惜しまない。現在は、新たに生産ラインを組み上げるプロジェクトが完成間近となっている。現状は1アクションで8個製造できる機械を運用しているが、同じスピードで12個作ることができる、つまり生産効率が1・5倍アップする新規ラインを開発。投資額は約2億円。ラインに載せる機械をオーダーしたり、取引メーカーにコスト提案をしたりする仕事も発生するため、営業・製造・検査・開発など全社員がミッションに取り組む。しかも、プロジェクト立ち上げから完成まではわずか9ヶ月。このスピード感も他社が追随できない同社の特徴だ。

サンプラスチックスの仕事は「世界のどこにもない機械やシステムを作り上げたい」という人に向く。社員の平均年齢は31歳。同社では若い力が、業界の常識を塗り替えている。自分の手で大きなイノベーションを起こしたい人に、ぜひ挑戦してほしい会社だ。

サンプラスチックス 株式会社
SUN PLASTICS CO.,LTD.

サンプラスチックス株式会社

本社：京都府相楽郡精華町光台1-2-9
TEL：0774-39-8201
http://www.sunpla.co.jp/
従業員数：129名
設立：1957年4月
主な事業内容：食品包装容器を中心に医療機器容器、検査容器などディスポーザブル(使い捨て)容器の研究開発、および製造。

JOB INFORMATION

正社員募集

「『おっちゃんとおばちゃん』の求人広告を見ての応募です」とお伝えください。

2021年3月大学卒業見込
第2新卒以上歓迎

(1)技術開発職(技術部)【内容】生産状況の可視化共有化システムの独自開発から当社の製造工程全体を企画・設計にまで携わる仕事です。(2)生産技術職(製造部 製造課)【内容】最高品質の製品を世界最速のスピードで安定した生産を維持するための条件設定・メンテナンスが主な仕事です。(3)物流工程職(製造部 業務課)【内容】PCでの基幹業務システムを活用し、物流の出荷手配や倉庫の在庫管理が主な仕事です。(4)開発営業職(営業部)【内容】主に日本国内の大手食品業界に対し、開発・販売・マーケティング・企画など、様々な発想で営業を行います。
【応募資格】2021年3月に高校・高専・大学・大学院を卒業見込みの方、および既卒者。
【給与】高卒/高専卒：215,000円、大学卒：225,000円、大学院卒：230,000円(2020年初任給実績)
【勤務地】〒619-0237 京都府相楽郡精華町光台一丁目2番地9
【勤務時間】8:00～17:00(実働8時間)
【休日】週休2日制(土・日)、祝日、ゴールデンウィーク、夏期、年末年始、有給休暇、慶弔休暇　年間休日105日
【諸手当・福利厚生】住宅手当(1万5000円)、扶養手当(配偶者6,000円、子ども一人あたり3,000円)、役職手当(1万5000円～20万円)、通勤交通費(上限5万円まで)、時間外勤務手当、借上げ住宅制度、退職金制度
【保険】健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険
【その他】第二新卒、中途採用も随時募集中!
【連絡先】まずは一度お電話ください。
電話：0774-39-8201(担当：垣見・横畑)

interviewer=Editorial Staffs　head writer=Yoko Nagao　photographer=Yasuo Sakai